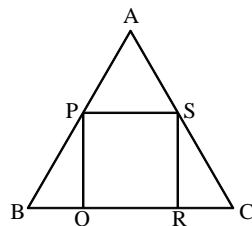


塾技 71 3 辺比

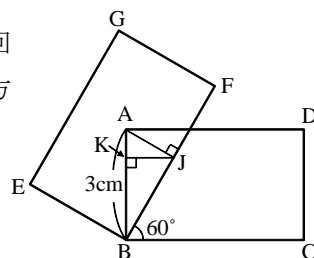
問題 1 (難易度 A)

右の図のように、正三角形 ABC の辺上に点 P, Q, R, S があります。四角形 $PQRS$ が 1 辺 2cm の正方形であるとき、正三角形 ABC の 1 辺の長さを求めなさい。(北海道)



問題 2 (難易度 A~B)

長方形 $ABCD$ と、その長方形を点 B を中心として反時計回りに回転させてできる合同な長方形 $EBFG$ を考える。ただし、その長方形 $ABCD$ は辺 BC が辺 AB よりも長いものとする。 $AB = 3\text{cm}$ 、 $\angle CBF = 60^\circ$ とし、辺 AB 上に点 K を $JK \perp AB$ となるようにとる。このとき、 JK の長さを求めなさい。(島根県)



解 1

$\angle B = 60^\circ$ より、 $\triangle PBQ$ は $30^\circ, 60^\circ, 90^\circ$ の直角三角形となる。 $PQ : BQ = \sqrt{3} : 1$ より、

$$BQ = \frac{1}{\sqrt{3}} PQ = \frac{1}{\sqrt{3}} \times 2 = \frac{2\sqrt{3}}{3}$$

同様に、 $RC = \frac{2\sqrt{3}}{3}$ より、求める 1 辺の長さ BC は、

$$BC = BQ + QR + RC = \frac{2\sqrt{3}}{3} + 2 + \frac{2\sqrt{3}}{3} = \frac{4\sqrt{3} + 6}{3} \text{ (cm)} \quad \boxed{\text{答}}$$

解 2

$\angle ABJ = 90 - 60 = 30^\circ$ より、 $\triangle ABJ$ は $30^\circ, 60^\circ, 90^\circ$ の直角三角形となる。

$$AB : BJ = 2 : \sqrt{3} \text{ より、} BJ = \frac{\sqrt{3}}{2} AB = \frac{3\sqrt{3}}{2}$$

同様に、 $\triangle BJK$ も $30^\circ, 60^\circ, 90^\circ$ の直角三角形となるので、

$BJ : JK = 2 : 1$ より、

$$JK = \frac{1}{2} BJ = \frac{1}{2} \times \frac{3\sqrt{3}}{2} = \frac{3\sqrt{3}}{4} \text{ (cm)} \quad \boxed{\text{答}}$$